



完成予想図



新たな学び舎の建設が始まる 永明小学校、永明中学校 起工式

3月25日、永明小学校と永明中学校の校舍建設工事の起工式を建設予定地の永明中学校校庭で開催しました。

老朽化による建て替えて、小学校と中学校が隣接している立地を活かして一体的に整備していきます。

新校舍には、異年齢の児童・生徒や地域の方との関わり合いを生み出す交流・共用ゾーンとして、図書閲覧スペースや発表の場の機能を持つ「メディアセンター」や「ラーニングスペース」などを配置します。

令和5年12月の完成、令和6年4月の供用開始を目指して、建設が始まりました。



健康づくりに取り組むことでもらえるポイント 健康づくりポイント事業 抽選会

3月15日、茅野市健康づくりポイント事業の抽選会を行いました。このポイントは健康診査やがん検診を受診することをはじめ、市主催の健康講座に参加する、市内の協賛店で「野菜たっぷりメニュー」を味わうなど、健康づくりに取り組むことでポイントがもらえる事業です。

このポイントが5ポイント貯めて応募した方には参加賞を、そして応募者の中から抽選で60名の方に健康グッズ等を差し上げています。

今回の抽選会では60名のうち3名の方を市長が抽選をしました。



シルバー人材センターとの空き家管理のための協定 空家等の適正な管理の推進に関する協定調印式

3月15日、市内の空家等の適正な管理を推進するための協定を公益社団法人茅野広域シルバー人材センターと締結しました。

この協定は市内の空家等が管理不全な状態となることを未然に防止し、良好な生活環境の保全および安全で安心なまちづくりをしていくことを目的に締結しました。

この協定の締結により空き家所有者の依頼に基づき、同センター会員が家屋や敷地の現状確認や、希望に応じて除草や植木の剪定を行うなど、市内の空き家の適正な管理のための活動をしていきます



脱炭素社会の推進のために 地域循環共生圏に関する 包括連携協定調印式

3月14日、茅野市、東急不動産株式会社、東急リゾーツ&ステイ株式会社、一般社団法人諏訪広域脱炭素イノベーション協会により、持続可能な循環共生型の脱炭素社会（地域循環共生圏）の創造を通じてカーボンニュートラルなまちづくりに資することを目的とした、包括連携協定を締結しました。

連携する事業は、森林資源を核とした持続可能な地域循環の推進、再生可能エネルギーの地産地消や防災・減災のまちづくりの推進など、9項目となっています。



物語が生まれるときの思いを語る 読書の森 読りーむinちの20 周年記念 富安陽子さん講演会

3月19日、公民協働の読書活動推進団体 読書の森 読りーむinちのは20周年を記念した講演会を、新型コロナウイルス感染予防対策を行い開催しました。

児童文学作家の富安陽子さんを講師に招き、「物語が生まれるとき」と題して講演していただきました。富安さんは「子どものころに好きになった本は時間が経っても記憶が湧き上がってくる。だからこそ大切に作りたいと思っている。」と語りました。

物語が出来上がるまでのお話をお聞きした後、富安さんによる読み聞かせがあり、親子連れなど約100人が富安さんの絵本の世界を楽しみました。